

【電子抄録の使い方】

- (1) 各演題のページ右下の **DICOM 画像リンクボタン** をクリックする。
- (2) Webブラウザが起動し、演題に該当するDICOM画像検査リストが表示されるので、表示したい検査の **画像** をクリックすると、DICOM画像が表示されます。

検査日	検査時間	モダリティ
2020/05/07	10:18:26	画像 CT
2020/04/09	16:15:50	画像 RF
2020/01/30	08:38:52	画像 MR

- (3) 画像の右側のスクロールバー又はその近傍を指1本（マウス）で上下するとページングが出来ます。



- (4) その他の機能として、画面上部にボタンが用意されています。機能を変更する場合は、画面上部のボタンを押す必要が有ります。下記に代表的なボタンの簡単な説明と注意点を記載します。
- [シリーズ]ボタン、[イメージ]ボタンでウィンドウレイアウト変更
 - 上右図は、シリーズボタンをプルダウンして1×2のレイアウトを選択
 - [ズーム]ボタンを押し、指1本（マウス）で上・下する事で、拡大・縮小
 - [パン]ボタンを押し、指1本（マウス）で自由に移動
 - [W/L]ボタンをし、指1本（マウス）で上・下（L）、左・右（W）が変更
 - W/Lが変更されるとシリーズ全ての画像が再度ダウンロードされます。
 - [スクロール]ボタンを押し、指1本（マウス）で画像右側のスクロールバー又は その近傍を上・下することでページング
 - [▼][▲]ボタンをクリックすると1枚単位でページング

その他、詳細な操作説明は、下記URLのマニュアルをご参照ください。

URL : <https://www.esite-hc.com/viewer.html#u44342-4>

【通信パケットの容量について】

モバイルWi-Fiご利用の方で、パケット制限が気になる方への情報です。

参照される画像枚数（CT/MRの先読みを含む）と使用頻度に応じた通信量となります。

- CR1枚あたり 200KB 程度。CT/MR1枚あたり 30KB 程度（50枚:1.5M 500枚 15M）。

<追加情報>

パケットが発生するケースは、画像表示とJavaScript読み込み時に発生します。検索画面や新規タブを起動すると JavaScript 読み込みでのオーバーヘッドがありますが、容量の大部分は画像によるものなので画像をどれくらい読むか、を基準にお考えください。10分間、検索リスト上の様々な画像を（通常操作程度頻度で CT, CRなどを表示して WL を変える等）表示し続けた場合、100MB~120MB 程度のパケットは流れます。CT 200 枚の 1 検査を WL を変えながら参照する。という場合には10M~15M程度のパケット程度となります。